

古代エジプトの世界

第101回企画展

—過去・現在—

ミイラ被い エジプト プトレマイオス朝時代（紀元前4〜前1世紀）

2026
4/15(WED)-6/8(MON)

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属
天理参考館
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

会場：天理参考館 3階企画展示室 開館時間：9時30分～16時30分(入館は16時まで)
休館日：4/21(火)・4/28(火)・5/7(木)・5/12(火)・5/19(火)・6/2(火)
入館料：大人500円・団体(20名以上) 400円・小中高生300円
(学校単位の団体は無料、事前申込が必要)

※障がい者とその介護者1名は無料。受付カウンターに障がい者手帳等またはミライDIDをご提示ください
主催：天理大学附属天理参考館 後援：天理市・天理市教育委員会・古代オリエント博物館・歴史街道推進協議会
協力：天理大学附属天理図書館

第101回企画展 古代エジプトの世界 —過去・現在—

アフリカ大陸の北東部に位置するエジプトは、大部分を砂漠が占めるものの、ナイル川の恩恵を受け、5000年以上前から王を頂点とする王朝文明が栄えました。彼らは独特の宗教観と、それに基づいた独特の死生観や世界観を持ち、ピラミッドをはじめとしたモニュメンタルな建造物や、黄金をふんだんに用いた副葬品など、世界に類を見ない文化を生み出しました。

本展覧会では、天理大学附属天理参考館所蔵資料を中心に、古代エジプトの人々の世界観が反映された物質文化の一端をご紹介します。また、19世紀に入ると、ヨーロッパ人の手によってエジプトに残る神殿や墓などの建造物のほか、そこに描かれた壁画やレリーフなどが丹念に記録され、古代エジプト語も解読されました。古代エジプト文明は現代には継承されていない文化ですが、そのアイコンは現在のエジプト・アラブ共和国の様々な場所にも見ることができます。今回は、そういった近現代社会の中で紹介・活用される古代エジプト文明にまつわる資料も展示いたします。本展覧会を通じて、今なお私たちに虜にしてやまない古代エジプトの魅力に触れていただければ幸いです。



1. ミイラ被い エジプト プトレマイオス朝時代 (紀元前4〜前1世紀)
2. 「ウジャトの眼」護符 エジプト 年代不詳
3. ハルボクラテス神像 エジプト 第3中間期〜プトレマイオス朝時代 (紀元前11〜前1世紀)
4. ミイラ木棺顔部分 エジプト 第3中間期〜末期王朝時代 (紀元前11〜前4世紀)
5. スカラベ エジプト 第2中間期〜新王国時代 (紀元前17〜前13世紀)
6. 子供用ミイラ木棺 エジプト 新王国時代 (紀元前16〜前13世紀)
7. 駐日エジプト大使館寄贈カノポス蓋 (模造) エジプト 現代 (20世紀)
8. 木棺断片：聖牛アビス エジプト 末期王朝時代 (紀元前7〜前4世紀)

-EVENTS-

記念講演会 日本人が愛した古代エジプト —天理参考館の所蔵資料を中心に— 講師：田澤恵子氏 (古代オリエント博物館研究部長) 日時：5/16(土) 13時30分～15時 会場：研修室 ※受講料700円(入館料含む) 定員：100名(当日先着順)	講演会 (トーク・セッション) 天理参考館所蔵資料にみる エジプト新王国時代 講師：間倉裕生(天理参考館学芸員) 日時：5/29(金) 13時30分～15時 会場：研修室 定員：100名(当日先着順) ※要入館券	ギャラリートーク (マンデートーク) 古代エジプトの世界 —過去・現在— 日時：4/20(月) 13時30分～14時 会場：企画展示室 ※要入館券
---	--	--

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属
天理参考館
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守白町250番地
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL https://www.sankokan.jp/

アクセス JR・近鉄天理駅下車徒歩約20分
西名阪天理インターより南へ約3km ①駐車場あり・無料

※4/18・19および毎月25・26日は駐車場への入場・駐車が規制されますので、公共交通機関をご利用ください。

天理参考館 寄付のご案内

天理参考館では皆様からの寄付をお願いしております。
詳細は右記から専用サイトをご覧ください。

